

72 明治9年9月23日 菊池長閑宛

第十一号九月廿三日 (長閑注記)

此ハ名高キ謡ヒ者^テノ、写真絵ナルカ其音ヲ、出カス白人アラハ
コソ、何テモ神ハ撰別テ、アフリカ人ニ与エタル、深キ恵ニ相
違ナシ、黑人達ハ取別テ、此帳面ニ銘々ノ、名前ヲ記シ玉フヘ
シ、扱モヲハヨ^{州名}ノ教育ハ、能行届タル如シ、インデヤナ^{同上}
打過テ、イリノイス^{同上}ニハ立派ナル、大学アリテ工業ハ、殊ニ
秀テ、見エニケリ、大凡ソ右ノ諸州ニハ、謝礼取ラスニ教遣ル、
官費中小学校ノ、設ケ備ハリ外ニ又、東北州ノ学校ハ、幼キ子
ニ書物ヨリ、空覚エヲハサセスシテ、総テ実物実体ヲ、見セテ
物事吞込セ、本^ガハ一切用キサル、新規仕方ニ随テ、教エ育テル
モノ多シ

十九日 解ラス、行ケハ千里ノ果ハ措、万里ノ外ノ珍物モ、

委細見分シ得ヘクモ、前ノ二日ノ骨折ニ、身モ目モ疲レ果タレハ、草臥設センモノト、明ル

廿日　モ見物ヲ、休ミテ宿ニ居残レリ

廿一日　今日ヨリハ、僅ツ、見テ戻ラント、入込時ハ午ナレハ、登ル料理屋ラフエツト^号屋、出ス肴ハ爽ヤカニ、味イ別テ

嘉スヘシ、料理ハ世界第一ト、人ニ呼ル、甲斐アリテ、フラン

ス人ハ上手ナリ、本館内ニノルウエー^名国ノ、小学校ノ形模様、

器具ハ何レモ質素ニテ、然モ用弁足ル、ナリ、日本小学校ニテモ、家作諸筋リ止ニシテ、質素便利ニ教授料、成丈下ケテ貧乏

モ、学ヒ得ル様有タケレ、爰ニ見エタル十露盤ハ、一ヨリ十ノ数揃エ、横ニ動カス玉形ハ、丸カラステ細長ク、一ハ尤モ大

キクテ、二三五六ト数増セハ、玉ハ段々小サナリ、割算稽古スル^ルハ、殊ニ便利ハヨキナラン、ロシア学校専ラニ、器械学問

スルト見ユ、是モペー^ルタル大王ノ、遺風ノ一ツナルナラン、ゼ

ルマン書物見セ場ニハ、総テ学校用本ヲ、飾リ並ヘテ残りナク、中ニモ地図ハ色々ト、能備ハリテ見エニケリ、目ニハ一字モ読

ネ^氏、掛リノ人ハ何所ニテモ、エギリス言葉話ス故、左程不自

由ラムヌナリ、日本ノ部ニハ看板ト、覚シキ程ノ十露盤ヤ、小

学本ヤ小供等ノ、石^板盤書ノ文章ハ、其假掛テ有シナリ、小

学校ノ子曹^ヲモ、能サエ遣レハ斯通り、世界ノ人ノ眼ニモ触、何事ニテモ出精ハ、肝心要メナルソカシ、カナダ、ブラジル、

ベルジヤム、スウエツアルランド、ホルランド、見収メ出ル本館ノ、北西ニ在スウエーデン、其学校ノ^見看本^抄、並立タル書籍器具、家ニ全備ト云ツヘシ、隣ル「キンダル、ガルデン」

前ニ記セン小児ハ、小児ノ遊フ園ト云フ、ゼルマン語ニテ其初メ、

教授ノ新法ノ名、稚ナキ儿女ヲ遊苑ニ、放チ遊ハセ草木ヤ、鳥獸物ヲ見毎ニ、彼

ハ何々此何ト、教エタ驗シ見エケレハ、其育テ方追々ニ、流行

リテ近時アメリカニ、渡リ来リシモノト云フ、最初教ユル青黄

赤、三種ノ色ヲ原トナシ、緑リ紫順ヲ追、組合色ニ及ナリ、又

モ教ユル物形チ、三角四角六角ヤ、茶筒象チャ球ノ形、次ニ草

木禽獸ト、礦物類ノ三ツニ分、時ハ黄ナ物時ハ青、或ハ三角或

ハ丸、何ニ限ラス子供等ニ、持来ラスハ物事ニ、氣ヲ付ナシテ

且ハ又、考サスル仕方ナリ、智慧ノ板杯云フ如キ、工夫ヲサス

ル物多シ、実物ヲ見テ覚ユルハ、知易ケレト小児等^{抹消}、腦力

余リ遣ヒ過キ、却テ仕損フ^一ノ、ナキニモアラヌモノナラン

廿一日　記念堂^第、縦ノ長サハ六十余、幅ハ三十五間ニテ、

高サハ九間余ナレ^氏、土台ノ高サ二間故、道ヨリ高キ十二間、

十八間ニ余リアル、丸天井ノ上ニ立、女ノ像ハコロムビア、当地

地発見シタル人、コロムバスヨリ来タ名ニテ、アメリカト云フ

印シナリ、十三段ノ石段ヲ、登リ詰レハ堂ノ口、十一間ニ余ル

幅、堂ヲ建タル入用ハ、百五拾方ドルニシテ、用キシ品ハ御影

石、鉄ト「ガラス」ノ他物ナシ、此百年期祝ヲハ、永ク子孫ニ

打伝エ、忘レヌ為ノ記念堂、内ニ^銘銘^リシ刻ミ物、彫物諸色繪

図ノ類、カナダ、フランス、ゼルマネー、ネザルランヅ^{オランダ}

ヤデンマルク、メキシコ、イタリー、スウエーデン、アルゼン

タインレバブリツク、合衆国ヤノルウエーヤ、エングランドト

ブラジルノ、諸^{氣ノ毒ナカラ}日本ハナシ、国力負シ劣ラント、運ヒ込タル此堂

ノ、詠メハ実ニ厭足ラス、左右ニ開ク廊下ニハ、水色油絵画ノ幾

百枚ノ数知ラス、場所ハ足ラスニ附足シタ、建屋ニ並フイタリ
 一ノ、硝石刻ミ作りタル、種々様々ノ人獸ハ、真ニ逼リテ皆人
 ノ、流ルヽ涎拭シヽ、見惚テ前ニ進マヌハ、流石世界ニ双ヒナ
 キ、妙手ノ名アル国人ノ、手際モ見エテ美事ナリ、ローマ時代
 ノ家具類ハ、旧サモ古ク其中ニ、立派ナ物モ見エニケリ、四方
 ニ通ル三十ノ、廊下ノ壁ノ見エヌ迄、又モ掛タル絵画ノ数、嘘
 八百ヲ減スルモ、差引残ル数千枚、カリフォルニア州ノ一秋
 ノ山、ヴェニス湊^{イタリ}ノ夏ノ月、モントブランク^{スウヰツアル}
 高徒チ登リ、モスコノ^{ロシア}府外橋ノ旅、フランス、ドイツ合
 戰場、干戈ヲ止ル^{ゼネヴァ}ノ^{スウヰツアル}ラント^{会一千八百七十三年ニ}
 世ニ師ヲ絶、ビスマルク氏ノ容貌ハ、流石一癖有ナレト、世ノ為
 サント謀ル、邪蘇ノ顔、尊ト過テカ意味ハナシ、景色人物入
 死^{ニ随エハ}、邪蘇ノ顔、尊ト過テカ意味ハナシ、景色人物入
 雑テ、壁一面ニ掛連ヌ、フランス、イタリ、ゼルマネ、共
 ニ上々吉ノ画ハ、送ラヌ故ニ^{エギリス}ハ、独リ諸人ノ賞ヲ享、
 番号付ノ目錄ニ、宛テ一々見ル^{トハ}、出来ヌモノカラ通リ先、
 是ハト思フモノ計リ、足ヲ止テ見タリシニ、イタリ、エギリ
ス、スウヰデン、フランス、ノルウヰ、ゼルマネ、ネザ
ルランヅノ出品ハ、目ヲ驚カスモノ多シ、合衆国ノ画ハ多分、
 名高古画ノ写シニテ、自分工夫ノ画ハ稀ト、白眼者眼ニハ見エ
 ニケリ、颯ト一返見廻レト、矢張午迄懸リタリ、側ナル^ヴキヤ
 ナ^{オーストリア}パン焼場、座舖椽側透間ナク、入込客ニ出スパン
 ナ^{東京}名「コッフキ」共ニ美味ナレト、パンノ味ヒ殊ニヨシ、戻
 リニ入ヤ写真堂、記念堂ノ附属ニテ、合衆国ノ写真師等、寄合
 建タ此堂ニ、内外国ノ写真ヲハ、四十間二十二間、余リノ部屋

ニ透間ナク、掛テ互ノ術鏡へ

廿三日 日曜日、邪蘇教^抹合衆国ノ人民ハ、常ナラ休ム日ナ

レ^レ、博覧会ハ非常ナリ、世界ノ博覧会ニシテ、此風俗ヲ守ラ
 サル、国ノ人等モ居カ上、此日ナラテハ見物ヲ、仕得ヌ職人商
 人モ、多キカ故ニ此度ハ、開場ナサレ然ルヘシ、否然ラスト
 論判ノ、末ハ開カヌ^トナリ、吾等ノ如キ無宗者ハ、一日家ニ
 碌々ト、淋シク暮ス^ソノ徒サ、然シ齋藤長谷川ト、南部ノ三
 子昨日ヨリ、同居トナリシ^トナレハ、少シ喧嘩ノ種モアリ余リ
 徒然ノ^ナラサリシ、出府人数ノ多キ故、当府ノ宿屋下宿屋ハ、
 附込高値吹散シ、一番安イ所^ロニテ^{勿論下等豚小屋、日々一ドル}
 ニ午飯ナシ、大概昼ハ場ニ在テ、午飯喰ニ戻ル^ノハ、不都合ノ
 ミカ復場所ニ、入レハ新タニ五拾銭、取ル^ム故ニ約定ハ、昼飯
 ナシニ極ルナリ、俄カ作りノ新宿屋、構ノ側ニ軒並へ、待設ケ
 タル来客ハ、多分暑サニ腰ヲ折り、冷氣ヲ待テ来ヌカラニ、明^明
 部屋ノ数夥シ、然シ九十二ヶ月ニ、大仕事スル見込ナリ、吾等
 モ一ドル半払イ、昼ハ余所ニテ飯ヲ食フ、食コナシトテ除々ト、
 歩行ク町ニハ臭氣アリ、コハ水捌キ悪クシテ、溜リシ水ノ臭ヒ
 ナリ、下町辺ハヨケレ共、上ルニ連テ段々ニ、町ハ麓末ニ成行
 テ、跌シノ小供夥シ、左ハ去ナカラ一体ノ、町ノ割方都合ヨク、
 西ヨリ東縦町ハ、皆夫々ノ名アレ^レ、北ヲ南ト行道ハ、一番ニ
 番三番ト、上レハ数ハ増リ行、真中ニ在縦町ヲ、土台トナシテ
 北南、左右ニ行ニ随テ、家ノ番号増ルナリ、縦横共ニ迂遠ナル、
 道ノ付方多カラス、殆ント碁盤目割ナリ、鉄道走ル乗合ノ、馬
 車ハ四方ニ駈違ヒ、縦ヨリ横ニ行者ハ、乗替切手買取テ、南ヤ

北ニ通フ、横カラ縦モ同シナリ

廿四日 昔ヨリ、支那モ日本モ諸共ニ、国ノ基ト称シタル、

農事一切見セ物場、農業館第六大サハ、長サ一百三十五、幅ノ

広サハ九十間、草苳道具始トシ、畝ヲ作ルモ種蒔モ、夫々道具

仕掛アリ、権兵衛主モ肩休メ、鴉モ堀返タテハナシ、収納機械

ハ猶ノ、草木菓実穀野菜、魚鼈鳥獸累々ト、此館ニ充滿ス、

枯木ニ花ヲ咲セタル、灰ハナケレト瘦タ地ニ、多ク穀出ス鳥ノ

糞、日本ノ部ニハ黄鹼ニテ、白ノ鹼地ニ日本ト、白キ鹼ニテ黄

鹼地ニ、JAPANト書タ思ヒ付、其他瓊少ノ農具類、釣道具抔

並ヘタリ、中ニモ南アメリカノ、ブラジル国ハ天然ニ、土地富

饒ニテ農作ヲ、重ニ勤ムル国ナレハ、張込ミ出シタ品ノ中、ヨ

キ物米ヤ諸財木、国広ケレト人不足、甲斐ナク廢シ置土地ヲ、

他国ノ人ヲ移住サセ、ソレニ拓カス見込ナリ、左レト支那人嫌

ヒニテ、日本政府ト条約シ、其人民ノ移住ヲハ、励マス(抹消)方ニ

骨折ルト、噂サノ有モ畢竟ハ、カリフォルニアノ近辺ニ、移リ

住ミ居ル□□ト、合衆国ノ人民ト、何カ詰ラヌ面倒ノ、起

リシニ懲リ支那人ハ、否ニ成タルコトナラン、爰ニ入来ル者ノ中、

以前日本ニ工商ノ、上座(抹消)シナカラ侍イニ、切捨サ

レタ面目サ、国ノ年貢ヲ独リ手ニ、引受タリシ者共ノ、仲間ノ

人ハ多分ナリ、爰ヨリ掛タ鉄道ハ深キ谷間ヲ打渡シ、谷間ニ繁

ル樹々ノ葉ハ、日ノ洩レヌ迄濃カニ、下行水ノ(音)声清シ、置

並ヘタル腰掛ニ、夏ヲ忘テ草臥ヲ、愈スモアレハ弁当ヲ、遣フ

輩カラ群集ナス、二三分ニテゼルマンノ、料理屋前ニ下車ヲナ

シ、植木堂第七ニソ入ニケル、縦ハ六十三間余、幅ハ三十二間余

ノ、最美シキ建屋ニテ、内ニ並フヤ北ノ草、南ノ花ヤ西ノ樹ヲ、

或ハ地ニ植或ハ鉢、騰ル泉ノ珠散テ、側ノ草木モ湿リヨク、寒

暖総テ度ニ叶フ、登ル楼ノ片端ニ、一ツ奇妙ノ仕掛アリ、一人

リカ握手ギリ／＼ト、廻セハ調子面白キ、音楽ノ音ノ湧出スニ、

連テ白紙ニ楽ノ譜ヲ、押出スモノト見エニケリ、楼ニ繞ス外椽

ヲ、徘徊見レハ堂(抹消)前ノ、色モ緑リノ草薙(抹消)口(抹消)上(抹消)中ニ紅白

黄色杯、七種ナラテ百種ノ、花咲乱ル其様ハ、倭錦カ唐錦、ス

カルキル河ノ遠眺メ、其他場内ノ総景色、一眼ノ下ニ見下ロス

ハ、何時モ見厭ヌ眺望ナリ、堂ノ前ヨリ右ニ折レ、指テ行衛ハ

アメリカ屋料理屋ノ名ナリ飯喰部屋ト茶菓子場ト、中庭隔テ相對ス、

値イハ廳テ貴ケレト、味ヒ殊ニ甘カラス

廿五日 其長サ、八十四間其幅ハ、六十間ニ其高サ、八間二

尺其入費、六万ドルノ建物ハ、合衆国ノ官屋舖、役所々々ハ持

前ノ、仕事持出シ荒増ニ、諸向政事ノ有様ヲ、見セルナカラモ

諸人ノ、便ヲナスノハ郵便所、海陸軍ノ出品ハ、大筒小筒軍サ

艦、内務省ヨリ地理ノ、礦物初メ産物ノ、品ハ色々数知ス、

昔ヨリシテ此国ニ、種々ノ製造機械等、発明人ニ与エタル、株

式免許写書、幾万枚ヲ取集メ、狭キ紙面ニ写書シタ、字ハ細ク

シテ顕微鏡、借ラスハ迫モ読難シ、側ニ建タル病院ハ、陸軍付

ノ病院ノ、雛形ニシテ寢床ヨリ、総テ介保療治ノ具、深手重疵

アル人ヲ、写シテ病所治方共、見セタル写真數十枚、次ハ電機

ノ見セ物場、電機ヲ用イ鉄砲ヲ、打テ諸人ノ耳ヲ貫ク、鉄道越

テ入家ハ、合衆国ノ女ナ共、思ヒ／＼ニ出金シ、結(抹消)合(抹消)ヒ建タ

ル女工場、仕立縫箔作り花、絵画音楽ニ至ル迄、総テ女ノ仕タ

業ヲ、掛テ並ヘタ其中ニ、日本婦人京都府女工場ト云ノ製ナリト、何か不
出来ノ出品ハ、睨シメニシテ通り過ク

廿六日 見始ルヤ、運送会社運送ニ、用ユル車マ船ノ類、数
ヲ尽シタ雛形ハ、中ニ仕込タ仕掛ニテ、夫カ廻リ動ク様、殊ニ
職人人形ノ、働ク態ハ最可笑シ、次ハフランス官屋舗、二ツ並
ヒシ其一ハ、金物細工家具ノ類、今一ツニハ其国ニ、掛タル橋
ヤ水道ヤ、土中ニ掘リシ路杯ノ、雛形外ニ、画図添テ、測量機
械術ノ、手際ヲ見セテ打誇ル、本館附ノ車屋ニ、人力車コソ
見認サレ、馬車蒸氣車ヲ初メトシ、荒ユル世界万国ノ、車ヲ
飭リ並ヘタリ、名モ百年期写真屋ハ、場内ノ景色独リ手ニ、写
真ス可ノ免許ヲハ、受テ取タル写真繪ノ、数ハ抹消〔十八〕千百アル
中ニ、十八枚ヲ買タルカ、二ドル足ラスノ値ヒナリ、積テ山ナ
ス巻煙草、湧テ滝ナス「ソーダ」水沸騰、フキラデルフキアノ
タイムス新聞紙ノ名ヤ、ニウヨルク府ノトリブユン同上等、出張ヲ建
テ客ヲ待、ニウヂェルシーノ前過テ、マサチユセツツノ州屋舗
内ニ設クル郵便所、郵便札ヤ端書紙、求メテ往ヤ日本家ノ、横
手ニ見ユルスペインノ、官屋舗ヲモ見物シ、戻リ視クヤエギリ
スノ、官屋舗数三ツニシテ、一千六百年代ノ、古風ヲ真似タ風
雅振、見物人ヲ断ハレハ、内ノ様子ハ露知ス、カナダエギリス
領地ナリ屋
舗ノ建方ハ、楼モ屋根モ階子ヲモ、板ヲ重ネン計リニテ、四ツ
柱ニハ皮付ノ、大木用キタリシノミ、コハ専ラニ財木ヲ、見セ
ル趣向ト思ハル、カムベル氏エギリスニテ
名高出版者ノ出版所、器械具ハ
リ美事ナリ、百年前ノ百姓家、掛リノ老婦衣服ヲモ、百年前ノ
風ナリト、鍋釜竈皆繪テ、鹿末至極ノモノソカシ

〔抹消〕
〔廿七日〕薪石炭水力ノ、足ラヌ土地ニハ、殊ノ外、便利々用ノ
風車マ、其所ラノ風ヲ独リ手ニ、占テ廻ルヲ見ニツケ、思ヒ出シ
タル去歲ノ秋、カリフォルニアヤヲ通ル折、所々ニ設テ水汲ノ、方
便トセシハ此車、路ヲ隔テ、其向イ、農業館ニ側近ク、酒ノ製造
所アリ、ビール葡萄酒ブランデー、德利ハ棚ニ列ヲナシ、涎涎ヲ壺
ヌ酒客ナシ、チューニスアフリカ
國ノ一州國ノコッフキー屋、男二人ニ婦
女一人リ、床ノ間ランキ長台ニ、坐禪ヲ組テ打坐リ、琵琶形ノ
モノ彈鳴シ、眠イ様ナル調子ニテ、歌イ合スル状見テモ、其國
人人ノ有様ハ、推量サレテ哀レナリ、邪蘇ノ墓アルヂェルサレ
ム小アジア
ニ在リイタリー、パリス其外ノ、町ノ雛形地ノ上ニ、作リシ
モノヲ見通リテ、往ヤタルケー茶屋ノ内、阿片ニ似タル煙草ヲ
ハ、無性ニ長キ煙管ニテ、物好者ニ吸セタリ、其所ラニ建タ小
店ニテ、磊落クタ物ノ商人タルケー
人ナリ等、習ヒ覺エタ「オ早ヤウ」
ヤ、「左様ナラ」杯ト云掛テ、嬉シカルノモ可笑シケレ彼等ノ
冠ル赤笠ハ、兵卒日本本笠ノ高クシテ縁モ庇シモ有ハコソ、頭頂ヨ
リシテ黒房ノ、ブラリト下リ筒袖ニ、義経袴着用シ、色薄黒ク
メリナク、些ト□□ノニ似タ姿タ、ユウロツプニハ住ナレ
ト、生レハ矢張モンゴル人種ノ名ノ、印シハ今ニ除去ス、当國中ノ
新聞屋、寄合付タ催シハ、盆ノ施餓鬼ノソレナラテ、八千百ト
二十九ノ、新聞紙ヲハ取集メ、自國新聞何ナリト、望ニ次第ニ
見スルナリ、世界諸國ノ新聞ノ、半ニ過ル此數ハ、民ニ學問届
タル、証拠ト云フテヨカルヘシ、路ニ設ケン水漁ハ、十錢出シ
テレモン水、沸騰水ヲ飲兼ル、貧乏者エ恵ミナリ、アフリカ國
ノムーア人、風雅ノ小店取建テ、田抹消〔家〕舎住家ト名付タリ、向

ヒ合タルゼルマンノ、官屋館ニハ其国ノ、諸新聞類取集メ、見
 スレト読ヌ不幸サヨ、ブラジル国ノ官屋舗、建方殊ニ美シ(抹消)、
 百年期付病院ハ、総テ場内ノ病人ヲ、扱フ為ノ設ケナリ、鳥渡
 茶菓子ト牛ノ乳ヲ、食セ吞スル掛茶屋ハ、便ト安直ノ二ツニテ、
 客人群集山ヲナス、ポルチユガル国官屋舗、スウエーデン官屋
 舗、見了リ向フ瓦葺、此ノ真垣ヲ結繞シ、高見ニ独リ(抹消)打(抹消)離(抹消)
 タル、構ノ様子風雅ニテ、庭ニ植タル草花ハ、倭錦ヲ織舗テ、
 名ノ鳴渡ル銅ノ鶴、木ノ下蔭ニ行ミテ、頸ヲ延タル有様ハ、美
 事ト云フモ余リアリ、第一番ハ瀬戸物屋、次ハ木細工扇子類、
 次ハ銅物終リニハ、漆細工ヤ膝細工、店前余リ込故ニ、押分入
 ルヤ見世ノ内、同国人ノコナレハ、知モ知ヌモ押合テ、語ルヲ
 聞ニ瀬戸物ヲ、見分ル者ハフランスヤゼルマン其他ユウロツプ、
 諸国ノ人ニ限ルコト、アメリカ人ハ盲□ニテ、値ヲ聞驚ロク計リ
 ナリ、今度出品シタルニテ、如何ニ形色製スレハ、西洋人ノ氣ニ
 入ト、云フコト学ヒ知タレハ、今三年目フランスニ、博覧会ノ在
 時ハ、甘イ商買セント云フ、木細工店ノ話シニハ、アメリカ人
 ノ吝ケチナリ、五拾セントノ上ノ品、買フ者実ニ稀ニシテ、夫ヨリ
 安イ物速モ、多分手ニ取見計リ、買ヌノミカハ擲返シ、塗物類
 ハ殊ノ外、損シルコトハ尠多ク、実ニ仕方カナイト云フ、アメリ
 カ人ハ随分ニ、吝モ吝モ日本ヨリ、持来タ物ニ要用力、有用
 ノ品ハ稀ニシテ、只珍シイ一徳ノ、外ニ値打ハナキ故ニ、実利
 ニ敏キ当国ノ、人ノ買ヌモ強チニ、吝ト計モ云レマシ、博覧会
 ヲ見タ印シ、何か買ント見廻レト、弄ソヒ物多シテ、且品柄モ
 宜ラヌニ、其僻直段貴ケレハ、アメリカ人ノ買ヌノモ、(抹消)尤(抹消)

極(抹消)理ノ当然ト思フトカ、日本人故半直段、引ネハ買氣ナイ杯
 ト、小言云ツ、少々ノ、品ヲ安値ニ求メタリ、貴殿ノ如キ客人
 ハ、余計居ラスニ仕合ト、散髪頭撫下ス、出品人ハ尽ク、(抹消)洋
 服(抹消)馴レヌ洋服着冠リテ、可笑ナ形ヲスルヨリモ、前掛当テ十
 露盤ヲ、扣ユル方ハ其国ノ、風俗見エテ至極ヨシ、戻リニ寄ヤ
 氣休メ場、休息部屋ヤ髪結場、洗手場便所筆墨紙、新聞紙ヲモ
 売捌ク、女ノ休ム部屋ノ側、衣裳着直ス部屋モアリ、手籠手提
 ヤ紙包、総テノ荷物預リテ、札ヲ渡シテ証拠トス、小者ニ使ヒ
 賃遣レハ、望ノ場所ニ持運ヒ、其所ニ荷物ヲ渡スナリ、沸騰水
 ヤレモン水、菓子菓物ヲ始トシ、温カイ物ナケレバ、飯ノ仕
 度モ安直ニテ、手早く出来ルモノナレハ、本ニ名ヲ負フ氣休メ
 場
 廿(抹消)七日 昨日ニテ、先一体ノ見物ハ、済シモノカラ今日
 ハ復、本館内ニ入込テ、見ルヤ合衆国ノ分、羅紗織物ヤ文房具、
 中ニモ著ルキ出品ハ、柱戸障子敷物ヤ、色モ様々染分タ、総ゴム
 建ノ客座舗、ゴムト見セサルソノ手際、腰掛其他座舗付、器具
 ヤ金銀玉細工、頭ヲ飾リ指筋リ、茶碗文字類キラノト、光
 リ輝ヤク有様ニ、別テ女ヤ子供等ハ、現ツ抜シテ詠メ居ル、次
 ハゼルマン書物部屋前ニ、ピアノ器オルガン上取並ヘ、合ス調子
 モ爽ヤカニ、楽ニ名ヲ得アリ(抹消)シ、鉄ヲ削リシ鉋屑、長サ数
 間ニ及ヘルハ、鉄性ノヨキ印シカヤ、礮石真カヒ塗鉄ハ、石ト
 思ハヌ人モナシ、品モ数々香水ノ、匂ヒ空氣ニ充滿ス、彼馥郁
 ノ香ヒ嗅キ、此花ヤカノ家具ヲ見(抹消)テ、(抹消)ル、彼燎爛ノ金玉ヤ、此
 鏘々ノ音楽ヤ、天女ノ在(抹消)ス宮殿(抹消)ヤモ、斯ヤト計リ思ハレシ、

オーストリアヤロシア國、堀タル低ノ純金ノ、大塊マリハ各人ノ、目ヲ驚カス品ソカシ、スヘインノ次ボルチユガル、タルケ一國ノ毛氈ヤ、テンマルク國兵隊ノ、大人形モ美事ナリ、エジプト國ノ石像ヤ、余ノ旧物ノ数多シ、スウエーデンヤラ其領ノ諸島ヤチユニス、ヴェズエラ南ア、次ハ日ノ出ノ日本國、西洋風ノ寢床ニハ、枕蒲団モ絹尽シ、絹ノ直貴キ當國ノ、人ハ孰レモ驚嘆ス、象牙焼物銅細工、香炉花立袖ボタン、清キ光リノ水晶ニ、釣合モナキ京都府ノ、芸者某女ノ画像ヲハ、恭シクモ畏ミテ、然モ学校見セ物ノ、側ニ掛タル有様ハ、善ト惡トノ首引カ、城月給モ傾クル、勢ヒ見エテ醜クケレ、小高キ場所ニ掛リ役、印シ計リノ口鬚ヲ、嬉シソウニモ撫テ居ル、何時モ暇ナル様子故、休息ナカラ度々ハ、長キ話シモシテ見タリ、五人咻ウツンヤ内裏様、膳腕諸具ニ至迄、飭立ウツタル雛祭り、錦爛鈍子絹海氣、綾縮緬ノ数々ヲ、並ヘタ様ハ何処トヤラ、富沢丁カ柳原、通ル心地モシタリケリ、象牙焼物銅細工、勝レタ分ハ皆己ニ、買主ノ札付居タリ、何シロ銅ノ細工物、場内三品ノ一ト云フ、隣ハ支那ノ出品場、威張テ大清帝國ヤ、東轅門ヤ西轅門、其他今度ノ催シニ、付タルヲ大書セル、文華ノ國ノ看板ハ、堯々數ノ見エニケリ、象牙細工ヤ焼物ハ、日本ニ勝ルモノモアリ、只一人ノ懸リ役、跡ハ英語ヲ咄サネハ、物問毎ニ掛リ役、指サス計リ用足ラス、互ノ都合惡シテ、一方ナラヌ迷惑ヲ、サスル所口ハ支那計ナリ、アルゼンタイン、レバブリック、チリノ出シタル燭シヤレカウズ、インデア人ノ日干ナリ、ペルーヲ過テイタリノ、種々ノ珍石抹消埋据テ、花鳥人物矧出シタ、机盆杯美シク、絵画

彫刻ノ諸細工ハ、天晴名ニ負フ手際ナリ、ノルウエー鉄ハ世界一、スウエーデンヲモ諸共ニ、北ノ寒地ニ在ナレハ、其産物ノ厚羅紗ヤ、毛皮ノ衣服暖カニ、田舎暮シノ有様ヲ、写シ見セタル人形ヲ、見テモ兩國人民ノ、質素温順ナルヲハ、頭ハレ出テ面白シ、オーストラリア印度共ニエギ等、夫々出シタ珍物ノ、中ニモ今ノ世ニ居ラス、大鳥ノ骨一組ニ、人ノ頭ヲノ大サノ、玉子ヲ添タ見セ物ハ、抹消「殊ニ」眼珍ラシキ見物ナリ、支配頭ノエギリスハ、羅紗ヤ木錦ヤ刃物類、広キ世界ニ双ヒナキ、製造上手國ノ名ハ、空シカラサルモノト見ユ、フランス國ハ家具ノ類、衣裳仕立ノ美シサ、世界流行ノ生レ場所、邪蘇ヲ始メニ弟子共ノ、土像ノ美麗涯カキリナシ、総テ物抹消「毎」事美シク、女子供ノ目ヲ奪フ、スウヰツアルランド、ベルジヤム、ブラジル続キホルランド、國ノ過半ハ海水ノ、平面ヨリハ低キ故、土堤ヲ築イテ潮水ヲ、防イテ土地ヲ耕エスノ、勇氣堪忍骨折モ、土堤ノ雛形引込ヨリ、頭ハレ出テ、皆人ノ、賞嘆セヌモナカリケリ、メキシコ國ヤエクワドル南ア、通り過レハ本館ノ、見物爰ニ了リケリ、縦横残ル所ナク、見レハ十一「マイル」余モ、歩マテ成ヌモノナレハ、身弱ノ人ハ憊ヒヒ乗ル、輪付腰掛除々ト、押レテ所々ヲ見物ス、館内所口ニ設ケタル、ソーダ水ヤラレモン水、飯ノ喰場モアルノミカ、至ル所口ニ腰掛ヲ、据テ無錢ニ休マスル輪付腰掛以下ノ有様、中央近ク立昇ル、泉六尺余リニテ、地獄ニ仏アル如シ、戻リテ入ヤ機械館、時計出版機械ヨリ、機織タリ糸ヲ卷、縫箔仕立抹消「等」夫々ニ、抹消「蒸氣」機械ナラサルモノモナシ、書筒袋ヲ作り出ス、機械ハ殊ニ面白ク、折ヲ付

ルモ粘塗モ、手ヲ掛スシテ出来ルナリ、革靴作ル機械ヤラ蒸氣
 船車ノ機械ヤラ、木金石ヲ切ル機械、金掘機械道具類、ポンプ
 其他ノ水道具、孰レモ廻リ絶間ナキ、其源ハコーリスノ、一千
 四百馬力アル、蒸氣仕掛ノ大機械、此ハ是為メ態々ニ、造リ立
 タルモノソカシ、合衆国ニ出来初ノ、蒸氣車マヤ鉄道ハ、流石
 僉末ノ物ニシテ、其後数十年内ニ、斯モ進ミシモノカハト、打
 驚キテ見ル計リ、機械仕掛ヲ製造ニ当テ使フハ当国ノ、世界ニ
 誇ル所ロナリ、是ハ畢竟アメリカハ、土地広クシテ人稀ニ、国
 広キ故何事モ、大仕掛ニテ轟々ト、遣ネハ成ス去リナカラ、人
 不足故^{オソツカ}自ラ、諸職人等ノ賃高ク、余儀ナク機械發明ニ、導カ
 レタルヲナラン、ソハ兎モ角モ斯迄ニ、左モ隆々ト仕上ケタル、
 智恵ト意氣地ヲ日本ノ、人ニモ早ク持セタヤ、抑モ今度大会ニ
 寄合フ諸国人民ハ、彼ノ長採テ我短ヲ、補フ替リ我長ヲ、人
 ニ知ラセテ其短ヲ、補ハスルハ面^(抹消)当リ^(抹消)タリ、諸人ニ見エル
 ナルカ、猶其外ノ一徳ハ、互ニ見合ヒ^(抹消)語り合^(抹消)テセ、其業
 ヲ見テ其人ヲ、知レハ今迄夷狄ソト、思ヒシ人ハ文明ノ、親方
 ナリト^(抹消)赤面シ^(抹消)腮外^(抹消)胆ヲ消シ、我ニ趨タルモノナシト、思ヒ
 モ寄ラヌ島人ノ、細工手際ニ赤面ス、邪蘇信仰ノ者迎モ、皆尽
 ク善ナラシ、^(抹消)阿弥陀^(抹消)ヲ拜ム人迎モ、皆打揃エ悪ナラス、
 知レハ知程睦マシク、四海兄弟五族一夷狄ヲ攘フ論モ止ミ、港
 ヲ鎖ス議モ廢リ、宗旨軍サモ跡ヲ絶ヘ、領地喧嘩モ芽ヲ出サヌ、
 世^(抹消)三進^(抹消)ミト成リ行クヲ助ケ^(抹消)ニテタル、博覧会ノ陰徳ハ、無
 形ナレモ大イナリ、先ハ目出度百年期、博覧会ヲ見収テ、家路
 ヲサシテ急キ行、

二十八日 扱モ早、博覧会^(抹消)ハノ見物ハ、昨日限りニ仕収テ、
 今日ハ昔ニ逆上リ、一千七百六十年、今ヲ距^キテ百年ノ、前ニエ
 ギリス領地タル、十三州ノ人民ハ、愈^(抹消)英吉利^(抹消)エギリス暴君ノ
 支配ヲ離レ今ヨリハ、金箔付ノ一國ト、世界ニ廻ス廻章ヲ、其
 州々ノ名代カ、打寄書テ^(抹消)捺印シタ、國中一ノ故跡ナル、イ
 ンデ^{独り立}ペンデンス、^{部屋}ホール^{当国ハ独立ニ成タル}ニテ、ワシントン氏ヲ
 始トシ、名代人ノ繪像ヨリ、當時用キシ衣服器具、祝ニ撞タ鐘
 トヤラ、ラフエエツト氏^{フランスノ貴人ナレモ當國ニ}来テ^{アメリカ人ニ助力セシ}人ノ腰掛ヤ、廻文
 書タ金ノ筆、^{ペン}右大將頼朝カ、子供ノ時ノ鬚髯、巴御前ノ跨カリ
 シ、乗鞍コソハナケレモ、有ト荒ユル古道具、中ニモ著キ廻章
 ノ、下書ノ文字ハ半消ヘ、名代人ノ姓名ハ、ハンコック氏ヲ除
 キテハ、読分可モ非サリシ、二階ノ上ノ二部屋ハ、是ソ名代人
 達ノ、寄集リシ所ニテ、今ハ当府ノ町会所、昔ヲ懐ヒ今ヲ見テ、
 座口ニ袖ヲ湿^シリケリ、フキラデルフキヤノ水溜ハ、其高キヲ數
 丈ニテ、スカルキル河ノ川水ヲ、ポンプ五六ヲ仕掛置、彼水溜
 ニ引揚上ル、ポンプ仕掛ノ車輪ヲハ、廻スモ矢張川ノ水、一ポ
 ンプニテ^(抹消)水量^(抹消)五百万、ガロン^{ハ一升五合}ヲ二十四時間ニ、突
 上ルトノ咄シナリ、牢ニ入タト云タナラ、何ソ掟ニ触レンカト、
 思ハルレモ、然ナラス、只見物ニ入シニテ、其有様ハ左ノ如シ、
 大門側ノ鈴鳴シ、拜見ナルカ成ヌカト、問エハ当牢見物ヲ、免
 許ノ札ヲ持サレハ、入レヌニ因テ暫時待、人尻ニ付来ルヘシト、
 教エノ通り待合テ、入ル門口ハ二重ニテ、城門ナトニ左モ似タ
 リ、牢屋ハ樓作りニテ、下ニ七ツノ廊下アリ、溜リ部屋ニテ中
 央ニ、立ハ何レモ見エルヲ、丁度扇ノ要ヨリ、骨々ヲ見ル道理

ナリ、樓ニ具フ書物ヲハ、好ニ依テ囚人ニ、借シテ読スル為ト云フ、木綿毛織ヤ細工物、思ヒ／＼ニ働テ、拵次第買上テ、其幾分ハ官ニ取り、残ヲ溜テ囚人ノ、牽出ノ片ニ与フナリ、三四弗溜持テ、出ル者左ノミ稀ナラス、夫故今ハ科人等、逃ント思フ者ハナシ、部屋ノ丈サ一間ニ、二間ト高サ十尺ニ、二人リヲ入ル、都合ナリ、狭困シクハ有ナレト、室内器具ハ奇麗ナリ、部屋ノ前ニハ小サナル、庭前アリテ何ナリト、自分ノ好ナモノ植、〔当時〕今入牢ノ〔惣〕人数ハ、八百六十一ニシテ、之ニ与フルパン杯ハ、食フテ見タルカ仲々ニ、結構至極ナルソカシ、汁肉野菜米茶杯、品ヲ換テハ食ハスナリ、食ノ量ニハ限ナシ、毎日半時間程ハ、諸人ニ運動サスレト、強テサスルニ非ヌナリ、壁ノ高サ三間ニ、厚サ二間ノ煉瓦積、逃ラレ〔様〕可モ思ハレス、

先是ニテ大概尽タリ右ハ一向尊覽ニ備エント欲スルノミ又是前ノ様ニ新聞紙ニ被載テハ赤面ノ至リ故此度ハ直ニ尊前当ニテ差上ルナリ、博覽会付ノ報告ハ己ニ世上ニ多ク委クシテ然モ能書テ有ルケレハ此報ハ珍敷モ有マシヤ那珂先生ノ慰ニモ成タロウト思召サハ為見テ下サレテモヨシ然シ先生カ新聞ニ載テハ因ルカラ能言伝ヲ願マス迎モ出シ度思ハ、書中ノ人名ヲハ尽ク〇〇ノ如印ニ換勿論私ノ名ハ宜加減ノ名ニ易テ玉ハルヘシ最早時節後レ故先生テモ出スマイト思ヘト用心ノ為申上置、第七号達ス桜桃杯モ有事カ有レト少シ花モ宜カラス〔当時〕西洋ニテモ太陽曆故立春立夏等ニ異所ナシ併寒暖ハ調テ差上ヘシ藤田根子両氏ニハ手紙ノ礼宜仰下サレタシ写真三枚慥ニ受取タリ禄券發

行ニ付信方公返セト云テ来タケレト千円以下ニテ修業出来ル様ニスルカラ置方ハヨカロウト返事ヲ書タガ何様ナルカシラン

御尊父様

武夫拜

(長閑注記)

「日数四十二日ニシテ十一月三日達シ」